



6月10日 創立記念日でした

先週の水曜日（6月10日）は、大庄中学校の10回目の創立記念日でした。そこで、創立記念日をこの日に定めた経緯、校章、スクールカラー、校訓、校歌などについてふれたと思います。

(旧) 大庄中学校の誕生 (昭和22年)

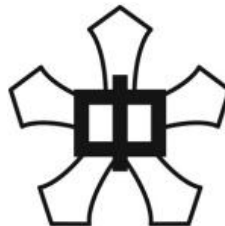
昭和22年4月22日、(旧)大庄中学校が開校しました。同時に、市内で開校した中学校は、城内（現：成良）、竹谷（現：中央）、小田（現：小田南）、立花、武庫、園田の計7校でした。当時の大庄中には専用の校舎がなく、大庄小学校や大島小学校や西小学校の空き教室を間借りして授業が行われていたそうです。そして、生徒数の激増により、昭和24年4月1日に学校名を「大庄東中学校」と変更し、一部を分離した「大庄西中学校」が新たに開校しました。「大庄西中学校」は昭和24年6月10日に開校式を挙行し、その日を創立記念日としました。

(現)大庄中学校の創立記念日は、10年前の統合の時の話し合いで、「大庄西中学校」の創立記念日をそのまま引き継ぐことになり、現在に至っています。

校章

(現)大庄中学校の校章は、「大庄東中学校」のものをそのまま引き継ぎました。

この校章は、「大庄東中学校」の柴原稔初代校長の考案で、大庄の「大」を図案化して工都である尼崎を象徴する歯車をかみ合わせたものです。また、「大」という字は「ペンには剣より強し」という精神をあらわしたものと伝えられています。



スクールカラーは「えんじ」

スクールカラーは「えんじ」です。これは、「大庄西中学校」のスクールカラーをそのまま引き継いでいます。

校訓「高志共生」(こうしきょうせい)

本校の校訓は、10年前の統合時に新たに定められた「高志共生」です。これは、「高い志を持って共に生きる」という意味です。この校訓は、アメリカの教育学者で、明治時代の初めに札幌農学校の教頭を勤めた、クラーク博士の「Boys, be ambitious. (少年よ、大志を抱け)」という言葉を参考に考えられたものです。

「Boys, be ambitious! Be ambitious not for money or for selfish aggrandizement, not for that evanescent thing which men call fame. Be ambitious for attainment of all that a man ought to be.」(「少年よ、大志を抱け。それはお金のためではなく、自己の利益のためでもなく、また、世の人が名声と呼ぶあのむなしいもののためでもない。人はいかにあるべきか、その道を全うするために、少年よ、大志を抱け。」)

この言葉の「大志」には、個人的な野望や野心という意味合いが含まれていますが、本校の校訓は、クラーク博

士の「大志」に、共に生きる他の人への貢献を求めて、高い志すなわち「高志」と表現しています。また、めざす生徒像として、(1)「活力」…活力にあふれ、たくましく成長する生徒 (2)「公正」…公正な態度で人と接する、心豊かな生徒 (3)「節度」…節度ある中学生を送り、自立できる生徒 の三つの語が補助的に示されています。

♪ 校歌 ♪

本校の校歌は、作詞は「大庄東中学校」の1期生で元尼崎市助役の藤田浩明さん、作曲は「大庄西中学校」卒業生で大阪フィルハーモニーのトロンボーン奏者である磯貝富治さんに依頼して作成されたものです。「六甲」、「武庫川」、「茅渚」(大阪湾の古名)、「琴浦」(その昔、菅原道真公が九州の大宰府に赴かれる途中、尼崎の海辺の神社に立ち並ぶ老松や砂浜の美しさに目を奪われ、船を止めて上陸し「ここは殊のほかのよき浦なり 松は琴柱の並びたるがごとし」と賛美したお言葉にちなんで尼崎は「琴の浦」と名付けられたとのこと。))といった尼崎の自然やゆかりの地名に、校訓の「高志」を織り込み、世界に羽ばたく若者を生み出す期待に満ちあふれた校歌となっています。

1 着天碧く 六甲を 遙かに望む 杜の楠 大いなる宙へ 天駆け昇れ 高き志の若人よ おお われらが大庄中学校
2 明るき水面 武庫川の 流れは速く 美しく 大いなる河と 共に生きよ 剛く正しき若人よ おお われらが大庄中学校
3 さゆらぐ茅渚の 琴浦の 黄金の波間 漕ぎ出す 大いなる洋に 東西むすべ 世界をひらく若人よ
おお われらが大庄中学校

学校教育目標

「生きる力」をはぐくむ (1) 確かな学力を確立する (2) 豊かな心を育てる (3) 健やかな心身を育てる を「知・徳・体」の調和のとれた発達を目指すという理念のもと、学校教育目標に定めています(平成24年度からの現行学習指導要領の完全実施に合わせて決定)。

27年度のクラス数と生徒数

学級数：15学級(普通学級12、特別支援学級3…知的、自閉・情緒、病弱)。生徒数：全校440名(1年男77名女78名計155名、2年男81名女72名計153名、3年男77名女55名計132名)。

27年度教育課程 (各教科の週あたり授業時数)

	国語	社会	数学	理科	音楽	美術	保健	技家	英語	道徳	特活	総合	計
1年	4	3	4	3	1.5	1.5	3	2	4	1	1	1	29
2年	4	3	3	4	1	1	3	2	4	1	1	2	29
3年	3	4	4	4	1	1	3	1	4	1	1	2	29

※月・火・木・金曜は6時間授業、水曜は5時間授業を行っています。ただし、授業時数確保のため、会議のない水曜は、行事や休日では抜けた授業の「補充」授業として、6時間授業を行っています。

※朝学習の10分×5日=50分を週時数1とカウントしています。

※27年度は、1年生の英語と3年生の数学で、少人数学習(1学級を2つに分割)で授業を行っています。

(文責:校長 福井 隆夫)